



## 地域とともに

# 未来へ II



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

### ～ 知識と備えを持って ～ 安全・安心な学校生活に！

異常気象、自然災害、そしてコロナと、今まで経験したことがない事態が頻繁に起こり得る時代となってしまいました。いつ、どこで、何に遭遇するか分からない昨今、その時にいかにうまく、的確に対応できるかが生死の分かれ目となるといっても過言ではありません。改めて知識と備えが大切だと思知らされます。また、コロナ禍の影響で情報化社会が急速に進み、今や、PCやスマホなどICT機器ありきの生活が当たり前となりました。便利さとともに怖さ、危険も大いに増え、正しく利活用する力がますます求められています。

不測の事態に備え、安全で安心な学校生活、社会生活が送れるよう、防災意識や情報リテラシーを高める取組を進めています。このような知識、経験を積むことは、自分の生命を守るだけでなく、周りの人の生命を救うことにもつながります。災害時の救助協力など、高校生への注目と期待が高まっています。講習や訓練に真剣に取り組み、予測困難な時代を生き抜いていく力を是非とも身につけてほしいです。

#### ★ 応急手当リーダー講習会《救命法》 & 職員心肺蘇生法 AED 講習会 ★

各部活動・サークルの代表と美化保健委員が心肺蘇生法の基礎知識と手順について学びました。友や家族など大切な人を救えるのは自分しかいない!という状況にいつ遭遇するかわかりません。皆、真剣なまなざしで講義に耳を傾けていました。

生徒だけでなく、職員も、毎年、研修、訓練を行っています。AEDの模擬操作は初めてではないのに、ドキドキして自信を持って操作できません。改めて訓練の大切さを感じます。訓練を重ね、その都度確認することで身につき、冷静、的確に対処できるのだと強く感じました。



#### ★ サイバー犯罪防犯講演会 ★

兵庫県警サイバー犯罪防犯センターの現役警察官の方より、サイバー犯罪の現状とネットトラブル防止についての話を聞きました。どの事例も、思い当たるものばかり。今や毎日当たり前に使っているスマホやSNSですが、気軽さゆえに危険も大きいことに改めて気づかされました。最近の生徒間でのトラブルも、ほとんどがSNSがらみです。正しい知識とマナーで、気持ちよく使ってほしいものです。



### 『かかし』作り ～ 岸田川をよろしくね!～

ボランティアサークルと有志の生徒が、岸田川でアユを捕食するカワウ被害を減らそうと、「かかし」を作りました。岸田川漁協、豊岡土地改良センター、新温泉町役場農林水産課の皆さんのご指導のもと、2019年から取り組んでいる岸田川の環境保全活動の一環です。竹やワラの骨組みに服を着せた大人等身大の「かかし」に、最後、マジックで顔を描きます。ユニークな出来映えに会場は笑い声につつまれました。「7人のかかし」… 岸田川浴いに まもなくデビューです!!



浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのために、昨年度より従前の教育活動を見直し、新温泉町との関係機関との連携をさらに強めて、新たな取組や活動にチャレンジしています。地域に根ざし、より愛される学校として、生徒と新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。(“浜高の今”をご一読いただけたら幸いです。)